

加賀電子株式会社 2020年3月期第3四半期決算概要資料

2020年2月6日 加賀電子株式会社

目次

● 2020年3月期第3四半期決算概要

● <参考>中計新セグメント開示/為替レート

2020年3月期 第3四半期決算サマリー	P- 2
業績ハイライト/事業部門別概況(9ヵ月累計)	P- 3~8
業績ハイライト/事業部門別概況(直近3ヵ月)	P- 9~14
バランスシート/有利子負債	P-15~17
2020年3月期 通期業績予想	P-18~20

P-21~26

2020年3月期第3四半期 サマリー

2020年3月期 第3四半期実績

- 上期に続き、会社計画に対して上振れ基調の良好な収益モメンタム。
- 売上高は、富士通エレクトロニクスのグループ会社化が寄与し、ほぼ倍増。
- 営業利益・経常利益は、買収効果と堅調な電子部品事業が牽引し、最高益。

電子部品事業の 概況

- EMSビジネスは、医療機器、車載関連向けを中心に増収。
- 部品販売ビジネスは、車載向けや民生向けにLEDモジュール等が順調。 富士通エレクトロニクスからは、携帯電話、車載向けなどがグループ業績に寄与。

情報機器事業の 概況

- パソコン販売は、個人および学校・教育機関向けが牽引し、増収。
- LED設置ビジネスは、大口顧客の置換需要が一巡。 住宅向け家電販売は、客先都合の納期調整の影響が続き、減収。

通期見通し

- 3Qまでの順調な進捗を踏まえ、売上高・営業利益・経常利益を上方修正。 営業利益・経常利益は、従来の減益予想から「増益予想」へ好転。
- 当期純利益は、構造改革関連の費用計上などを見込み、期初予想を据置き。

2020年3月期第3四半期 業績ハイライト (9ヵ月累計)

(単位:百万円) 2019/3期 2020/3期 Q3実績 前年同期比 Q3実績 売上高 173,782 338,801 95.0% 売上総利益 35,245 24,023 46.7% 同利益率(%) 10.4% 13.8% 3.4pt 販売費及び一般管理費 18,275 27,513 50.6% 営業利益 5,748 7,732 34.5% 経常利益 32.9% 6,000 7,975 親会社株主に帰属する 1.0% 4,875 4,924 四半期純利益 (円) 179.43 1.74 EPS(1株当たり四半期純利益) 177.69

111.14

108.67



米ドル

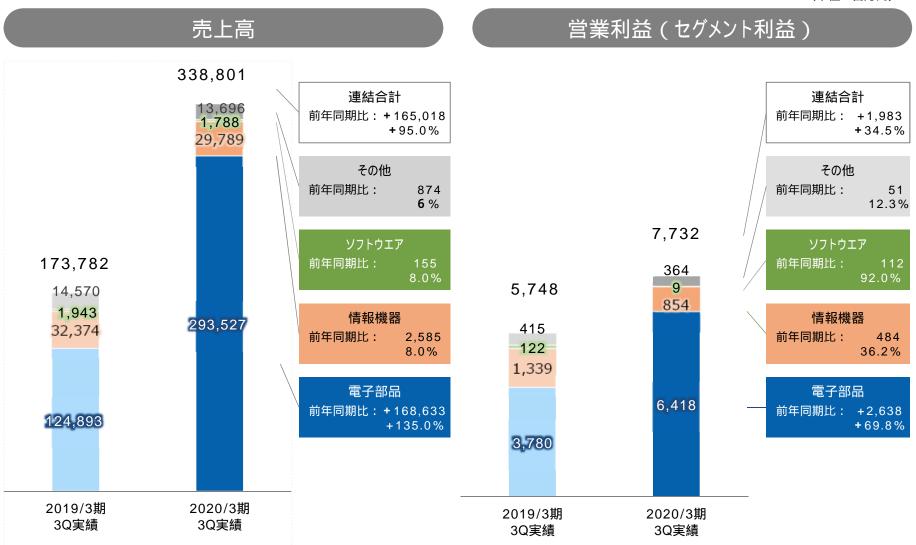
(円)

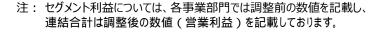
為替レート

2.47

2020年3月期第3四半期業績事業部門別(9ヵ月累計)

(単位:百万円)

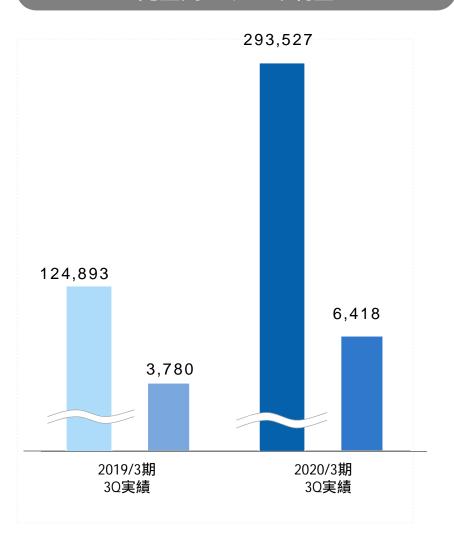




2020年3月期第3四半期業績:電子部品事業(9ヵ月累計)

(単位:百万円)

売上高・セグメント利益



前年同期比

- セグメント利益▶ +2,638百万円69.8%

EMSビジネスは、医療機器、車載関連向けを 中心として順調に進捗

部品販売ビジネスは、車載・民生向けLEDが順調。加えて、富士通エレクトロニクスの携帯電話、車載向け収益が新たに寄与



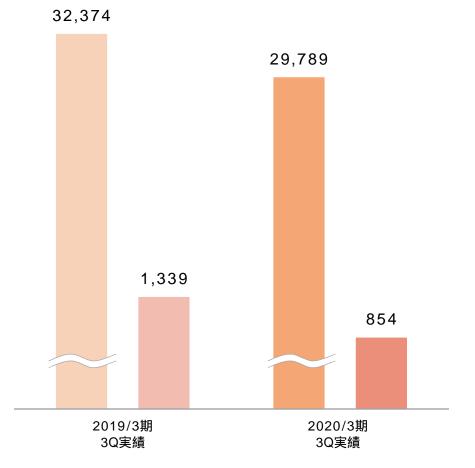




2020年3月期第3四半期業績:情報機器事業(9ヵ月累計)

(単位:百万円)

売上高・セグメント利益



前年同期比

●売上高

2,585百万円

8.0%減

● セグメント利益

484百万円 36.2%減

個人・学校・教育機関向けにPCおよびPC周辺 機器販売が好調

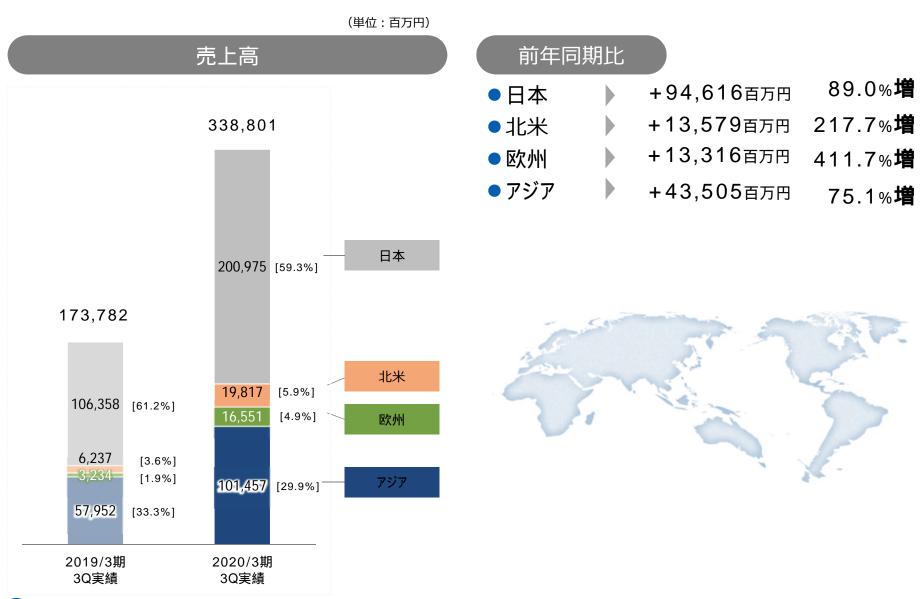
商業施設向けLED設置ビジネスは、置き換え需要が一巡、住宅向け家電販売ビジネスは低調



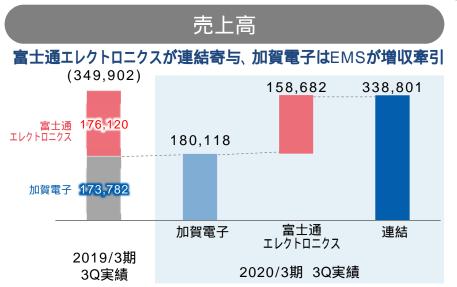




2020年3月期第3四半期業績:地域別売上高(9ヵ月累計)



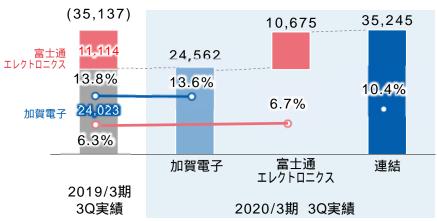
2020年3月期第3四半期業績:加賀電子/富士通エレクトロニクスの内訳



単位:百万円、()内は単純合算。富士通エレクトロニクスの前期実績は非開示のため参考値

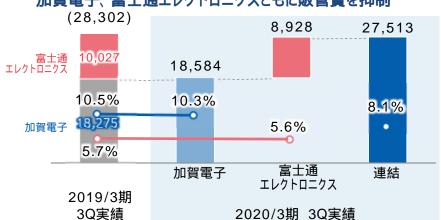
売上総利益 / 売上総利益率

加賀電子は粗利増益、富士通エレクトロニクスは粗利率が改善



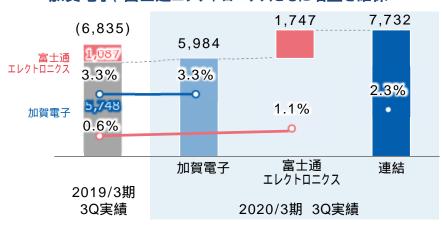
販管費/販管費率

加賀電子、富士通エレクトロニクスともに販管費を抑制



営業利益 / 営業利益率

加賀電子、富士通エレクトロニクスともに増益を確保





(注)売上総利益および営業利益については、2社間での連結調整前の数値を記載しております。 なお、連結調整額は売上総利益は7百万円、営業利益は0百万円です。

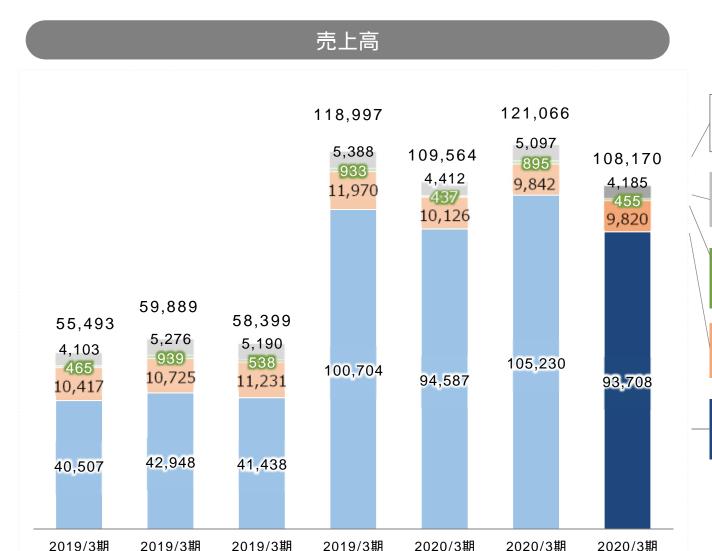
2020年3月期第3四半期 業績ハイライト(直近3ヵ月)

(単位:百万円)

	2019/3期	2020/3期	2020/3期	公 左同期以	
	Q3実績	Q2実績	Q3実績	前年同期比	直前期比
売上高	58,399	121,066	108,170	85.2%	10.7%
売上総利益	8,000	12,708	11,474	43.4%	9.7%
同利益率(%)	13.7%	10.5%	10.6%	3.1pt	0.1pt
販売費及び一般管理費	6,023	9,319	8,982	49.1%	3.6%
営業利益	1,976	3,389	2,492	26.1%	26.5%
経常利益	1,951	3,500	2,428	24.4%	30.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,125	2,152	1,422	33.1%	33.9%
EPS (1株当たり四半期純利益) (円)	77.44	78.42	51.82	25.62	26.60
為替レート 米ドル (円)	112.90	107.35	108.76	4.14	1.41

2020年3月期第3四半期 セグメント別業績 (売上高)

(単位:百万円)



4Q実績

1Q実績

2Q実績

3Q実績

連結合計

前年同期比: +49,771(85.2%) 直前期比: 12,895(10.7%)

その他

前年同期比: 1,005(19.4%) 直前期比: 912(17.9%)

ソフトウエア

前年同期比**:** 83(15.4**%**) 直前期比 : 439(49.1**%**)

情報機器

前年同期比: 1,410(12.6**%)** 直前期比: 21(0.2**%**)

電子部品

前年同期比: +52,270(126.1%) 直前期比: 11,521(10.9%)

2Q実績

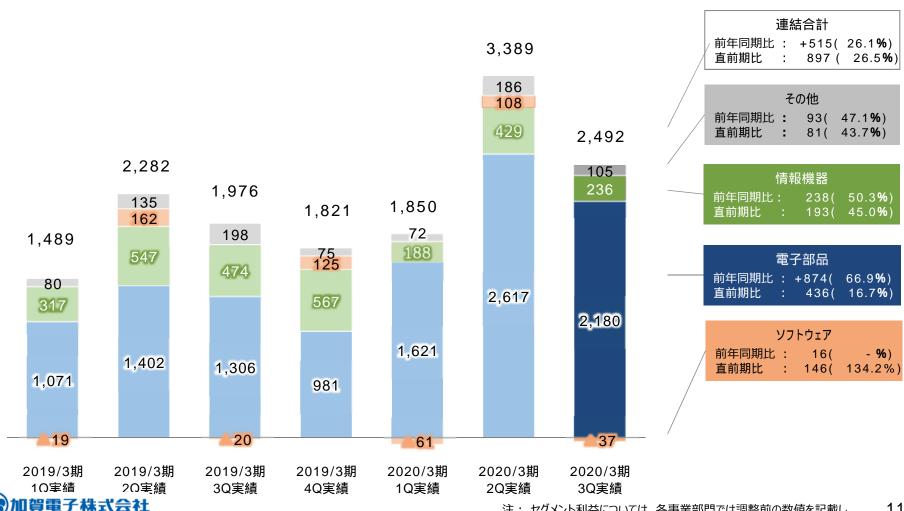
3Q実績

1Q実績

2020年3月期第3四半期 セグメント別業績 (セグメント利益・営業利益)

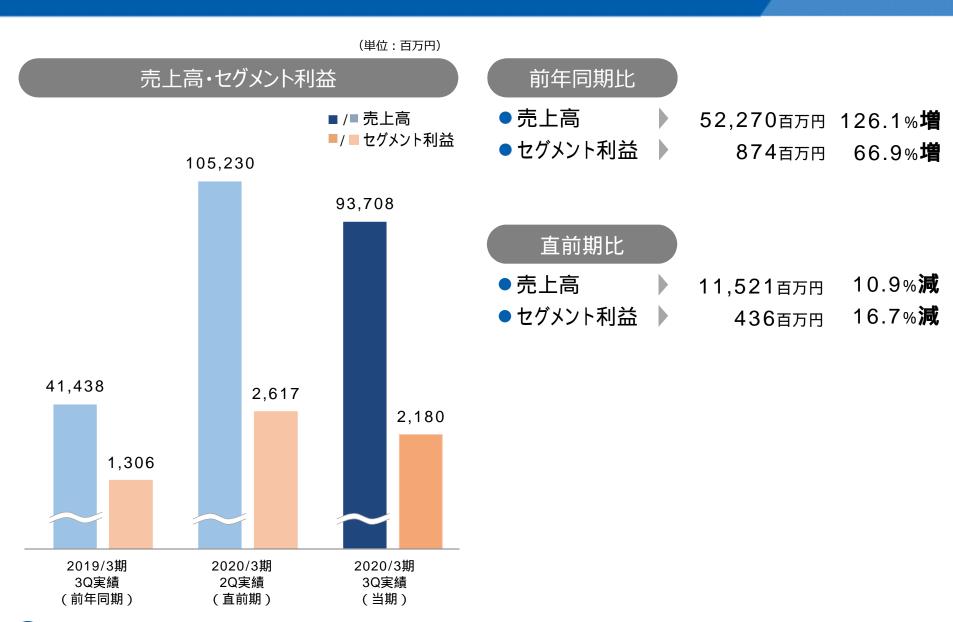
(単位:百万円)

セグメント利益・営業利益

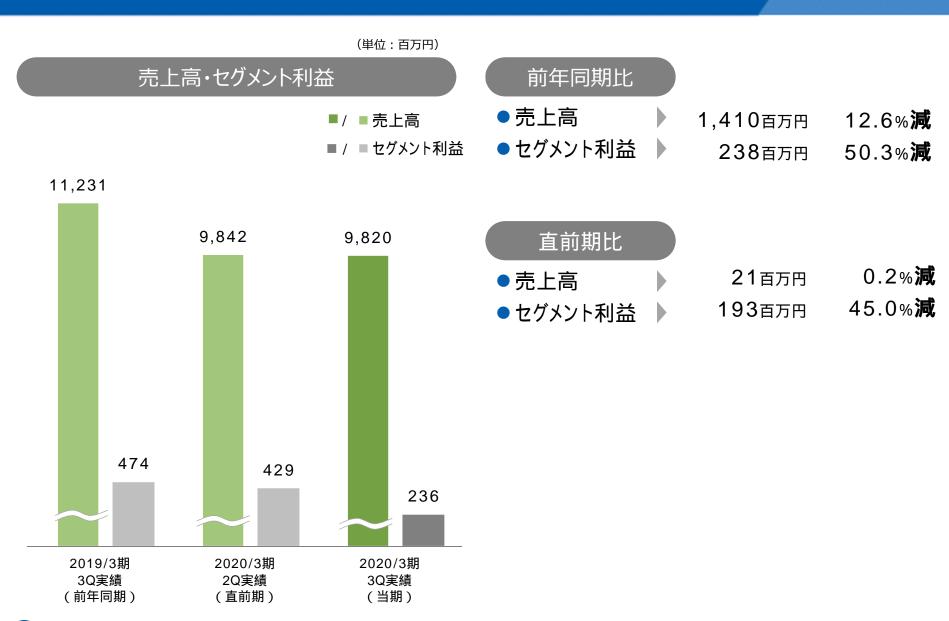


注: セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、 連結合計は調整後の数値(営業利益)を記載しております。

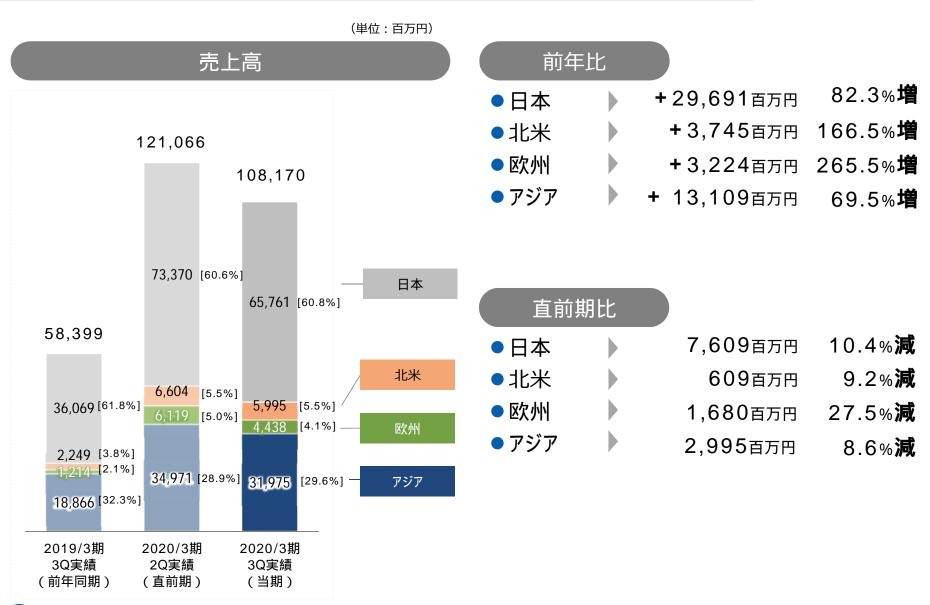
2020年3月期第3四半期業績:電子部品事業(直近3ヵ月)



2020年3月期第3四半期業績:情報機器事業(直近3ヵ月)

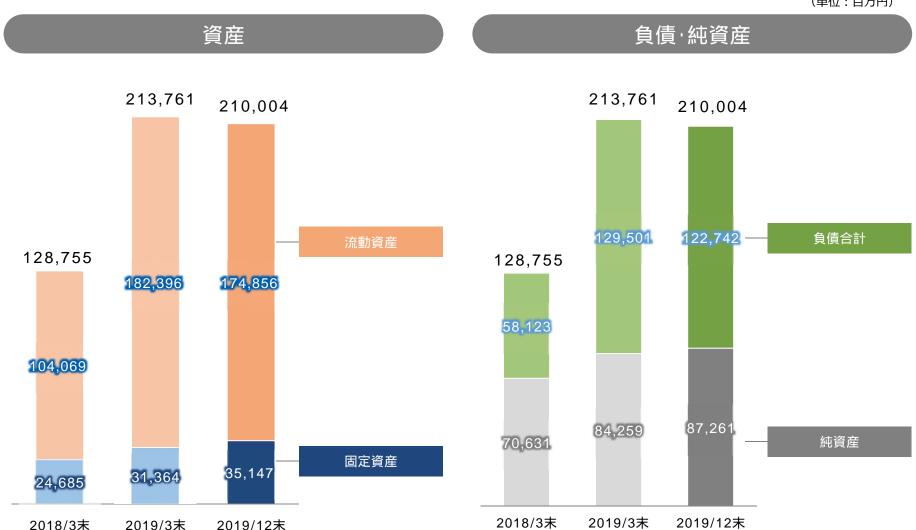


2020年3月期第3四半期業績:地域別売上高(直近3ヵ月)



貸借対照表主要項目

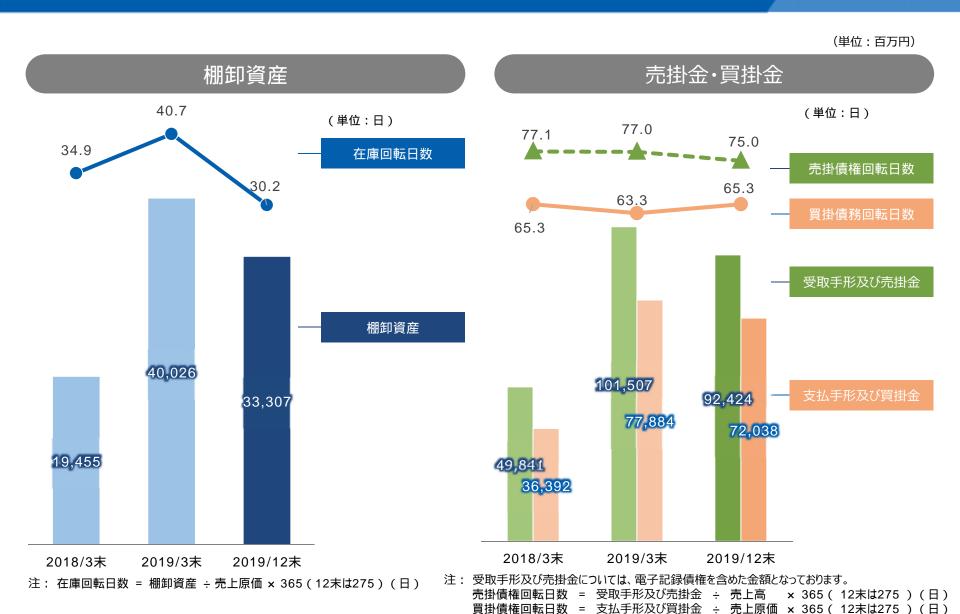
(単位:百万円)



注:「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を 当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年3月期以降の指標等については、当該 会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。



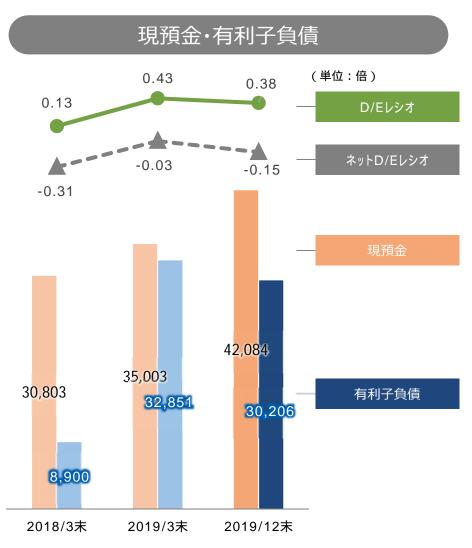
貸借対照表主要項目





現預金•有利子負債

(単位:百万円)



注: D/Eレシオ = 有利子負債 ÷ 自己資本

ネットD/Eレシオ = (有利子負債-現預金) ÷ 自己資本



2020年3月期 通期業績予想

(単位:百万円)

	2019/3期 実績	2020/3期 前回予想	今回予想	増減
売上高	292,779	430,000	442,000	2.8%
売上総利益 同利益率(%)	35,546 12.1%	46,500 10.8%	47,000 10.6%	1.1% 0.2pt
販売費及び一般管理費	27,976	39,500	38,000	3.8%
営業利益	7,570	7,000	9,000	28.6%
経常利益	7,859	7,000	9,000	28.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,014	5,000	5,000	_
EPS(1株当たり当期純利益)	292.07	182.17	182.17	_
ROE	10.9%	6.4%	6.4%	_



業績予想修正:期初予想からの変更点(プラス要因/マイナス要因)

堅調な電子部品事業が牽引して、売上高・営業利益・経常利益を上方修正。

予断許さぬ先行きに備え、構造改革関連費用を特別損失に見込み、当期純利益は期初予想を据え置く。

予断許さぬ先行きに	- 備え、構造改革関連	貫用を特別	I損矢に見込み、当期純利益は期初予想を据え置く。
			(単位:百万円)
	主な変動項目	<u> </u>	主な変動要因
売上高	期初予想 電子部品事業EMS事業CSI事業	430,000 +8,000 +5,000 1,000	・車載・民生機器向けに販売堅調、サイプレス在庫品の販売、など ・医療機器、車載関連が堅調 ・住宅向け家電販売が不調
	今回予想	442,000	
営業利益 経常利益	期初予想 売上総利益販管費(+は費用減) 今回予想	7,000 +500 +1,500 9,000	・売上増に伴う利益増 ・人員減に伴う人件費減、その他経費の抑制など
	/ H] /G	0,000	
特別損益	期初予想 ● 3Q累計 ● 4Q見込み	0 388 600	・有価証券評価損、欧州販社の構造改革費用、など ・構造改革費用、関連リスク、など

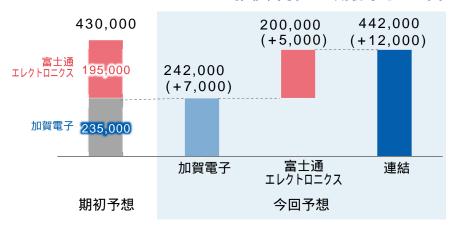
1,000

今回予想

2020年3月期業績予想:加賀電子/富士通エレクトロニクスの内訳

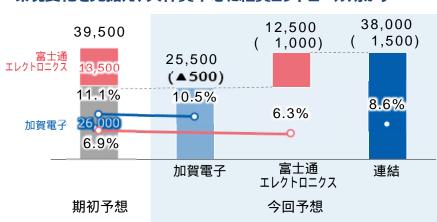
売上高

医療機器、車載関連向けが堅調に推移、両社とも期初予想を上回る



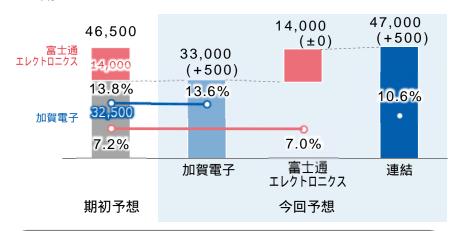
販管費/販管費率

環境変化を見据え、人件費中心に経費コントロール効かす



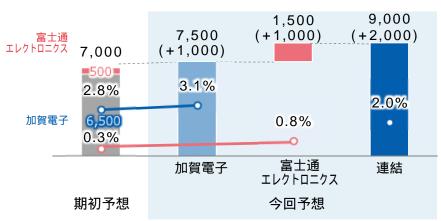
売上総利益 / 売上総利益率

期初予想並みの利益率確保、売上増に伴い利益増見込む



営業利益/営業利益率

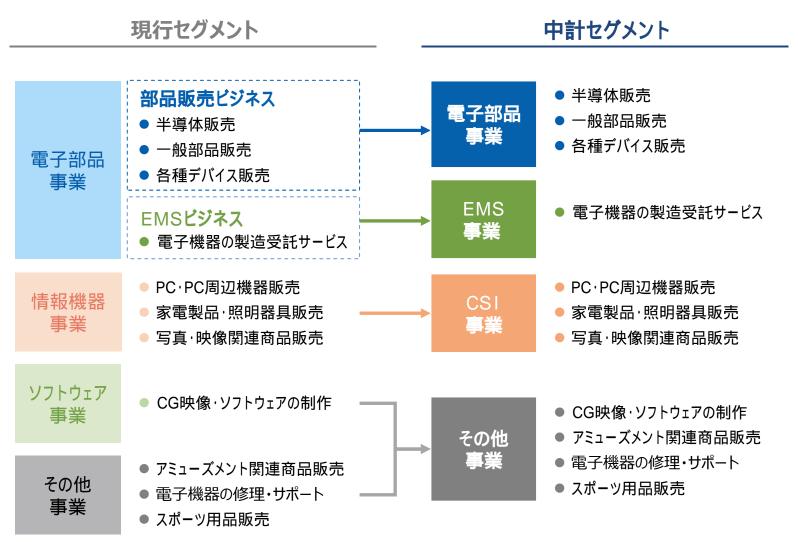
両社ともに期初予想を上回る利益創出、最高益更新を目指す



単位:百万円

<参考>新中計スタートに伴うセグメント開示に関して

制度開示としては現行セグメントを継続するとともに、新中計に沿ったセグメントによる任意開示を行う



<参考>加賀電子及びグループ各社のセグメント領域

	電子部品事業	EMS事業	CSI事業	その他事業
加賀電子株式会社				
電子事業部			()	
EMS事業部			, ,	
通信事業部				()
特機事業部			()	
特販事業部			()	
営業推進事業部				
主な国内グループ会社				
加賀テック株式会社		()	()	()
加賀デバイス株式会社				
加賀ソルネット株式会社				
エー・ディー・デバイス株式会社				
加賀マイクロソリューション株式会社			()	
株式会社デジタル・メディア・ラボ				
加賀スポーツ株式会社				
加賀アミューズメント株式会社				
加賀テクノサービス株式会社				
富士通エレクトロニクス株式会社				
加賀EMS十和田株式会社				
主な海外グループ会社				
加賀沢山電子(蘇州)有限公司				
加賀電子(上海)有限公司	()			
港加賀電子(深圳)有限公司				
KAGA (H.K.) ELECTRONICS LIMITED				
KAGA DEVICES (H.K.) LIMITED				
KAGA (TAIWAN) ELECTRONICS CO., LTD		()		
KAGA ELECTRONICS (THAILAND) COMPANY LIMITED	()			
KAGA COMPONENTS (MALAYSIA) SDN.BHD.				
KAGA ELECTRONICS INDONESIA, PT				
KAGA ELECTRONICS (VIETNAM) CO., LTD.				
KAGA (SINGAPORE) ELECRONICS PTE LTD		()		()
KAGA ELECTRONICS (USA) INC.				
TAXAN MEXICO S.A. de C.V.				
KD TEC s.r.o.				

<参考>2020年3月期第3四半期 中計セグメント別業績(9ヵ月累計)

(単位:百万円)

		2019/3期	2020/3期	
		3Q実績	3Q実績	前年比
電子部品	売上高	65,203	228,684	250.7%
	セグメント利益	1,689	2,938	73.9%
EMS	売上高	65,903	70,721	7.3%
EIVIO	セグメント利益	2,213	3,455	56.1%
CSI	売上高	32,374	29,789	8.0%
	セグメント利益	1,339	854	36.2%
その他	売上高	10,300	9,605	6.7%
ての他	セグメント利益	414	398	3.8%
合計	売上高	173,782	338,801	95.0%
	セグメント利益	5,748	7,732	34.5%

注:セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値(営業利益)を記載しております。



<参考>2020年3月期第3四半期 中計セグメント別業績(直近3ヵ月)

(単位:百万円)

		2019/3期	2020/3期	
		3Q実績	3Q実績	前年比
電子部品	売上高	20,987	71,880	242.5%
年)叩叩	セグメント利益	790	811	2.7%
EMS	売上高	22,872	23,775	4.0%
LIVIS	セグメント利益	589	1,355	129.9%
CSI	売上高	11,231	9,820	12.6%
	セグメント利益	474	236	50.3%
その他	売上高	3,308	2,693	18.6%
	セグメント利益	104	81	21.6%
<u></u> 수計	売上高	58,399	108,170	85.2%
合計	セグメント利益	1,976	2,492	26.1%

注:セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値(営業利益)を記載しております。



<参考>2020年3月期 中計セグメント別通期業績予想

(単位:百万円)

		2019/3期	2020	/3期
		実績	前回予想	今回予想
電子部品	売上高	145,042	282,000	290,000
电】叩叩	セグメント利益	2,278	2,200	4,000
EMS	売上高	89,481	95,000	100,000
EIVIO	セグメント利益	2,667	2,800	3,500
CSI	売上高	44,344	40,000	39,000
CSI	セグメント利益	1,906	1,500	1,000
その他	売上高	13,912	13,000	13,000
ての他 	セグメント利益	554	500	500
△ ÷I	売上高	292,779	430,000	442,000
合計	セグメント利益	7,570	7,000	9,000

注:セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値(営業利益)を記載しております。



為替レート

	2019/3期 3Q実績 (円)	2020/3期 3Q実績 (円)	(参考、9ヵ月類 1%変動による影 売上高		2020/3期 前提 (円)
米国ドル	111.14	108.67	1,342	32	110.00
タイバーツ	3.41	3.52	180	11	3.40
人民元	16.85	15.90	155	6	17.00
香港ドル	14.18	13.87	176	4	14.00



<memo>



<memo>



<memo>



『すべてはお客様のために』



問合せ先: IR·広報室

〒101-8629 東京都千代田区神田松永町20番地

TEL:03-5657-0106 FAX:03-3254-7133

E-mail: webmaster@taxan.co.jp

https://www.taxan.co.jp

将来見通しに係わる記述についての注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

本説明資料における表示方法

数値:表示単位未満を四捨五入 比率:円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入